## がん診療連携拠点病院の指定の考え方

## 1 指定要件の充足状況

○ <u>指定に当たっては、①緩和ケアチームの設置、②相談支援体制の整備及び③院内がん登録の実施並びに④特定機能病院を指定する場合は、腫瘍センターの設置を特に重視する</u>。

## 2 2次医療圏に複数の医療機関が推薦されている場合

- 2次医療圏に複数のがん診療連携拠点病院を指定する理由として、<u>単に人口が多いということだけでなく、がん患者の通院圏域、がん診療連携拠点病院間の機能的役割分担、隣接する医療圏との関係等について、都道府県において十分な説明がある場合には</u>、指定要件を満たしている医療機関について指定を行う。
- 3 都道府県がん診療連携拠点病院として2医療機関が推薦されている場合
  - 〇 都道府県がん診療連携拠点病院は、都道府県に概ね1カ所整備することとされているが、両医療機関の機能的役割分担、都道府県がん診療連携拠点病院が2医療機関となることによる相乗効果等について、都道府県において十分な説明がある場合には、両医療機関とも都道府県がん診療連携拠点病院として指定する。

#### <参考>過去の申請

- ① 宮城県において都道府県がん診療連携拠点病院が2カ所認められた理由 平成18年7月28日に開催された第1回がん診療連携拠点病院の指定に関する検 討会における議論のポイントは以下のとおり。
  - 推薦の両医療機関ともに指定要件を満たしている。
  - 両医療機関の機能的役割分担、都道府県がん診療連携拠点病院が2医療機関となることによる相乗効果等について、十分な説明がある。
  - がんの診療機能を評価する指標として年間の新規入院がん患者数を見た場合、 宮城県立がんセンターが約4000名近く、東北大学附属病院が5000名近く である。
- ② 岩手県において都道府県がん診療連携拠点病院が2カ所認められなかった理由
  - 推薦の医療機関が指定要件の一部を満たしていない。
- ③ 山形県において都道府県がん診療連携拠点病院が2カ所認められなかった理由
  - 年間の新規入院患者数が2000名程度の医療機関を推薦している。

#### (参考) 3県の人口比較

岩手県 1,375,126人 (平成18年9月1日現在) 宮城県 2,371,683人 (平成18年4月30日現在) 山形県 1,207,513人 (平成18年10月1日現在) がん診療連携拠点病院の指定状況及び申請状況の一覧

			Ť	- B- 771	. <u>CE 1/3 JC-///</u> 現	状			申	請	
	都	道府県	Į.	2次医療圏 数	都道府県拠点 病院数	地域拠点 病院数	āt	2次医療圏 数	都道府県拠 点病院数	地域拠点 病院数	計
1	北	海	道	21	0	10	10	21	0	10	10
	_	森	県	6	0	4	4	6	1	4	5
	岩	手	県	9	0	2	2	9	1	5	6
4	宮	城	県	10	2	5	7	7	. 2	5	7
5	秋	田	県	8	1	3	4	8	1	6	7
6	山	形	県	4	0	6	6	4	1	5	6
7	福	島	県	7	1	5	6	7	1	7	8
8		城	県	9	0	7	7	9	1	7	8
9	栃	木	県	5	1	5	6	5	1	5	6
10	<del> </del>	馬	県	10	1	9	10	10	11_	10	11
	—	玉	県	9		8	8	10	1	10	11
12		葉	県	9		6	/	9		12	13
13	-	京	都	13	0	10	10	13	2	12	14
14	-	奈川	県	11	1	10	11	11	1	11	12
15		潟	県	7	1	5	6	7	1	7	8
16	+=-	<u>山</u>	県	4		7	8	4	1	4	5
17	+	<u> </u>	県	4	·	4	5 5	4	1	4	5
18	+	井	県	4		4	4	4	<del> </del>	3	4
-	<u>山</u>	型	県	4	<del>                                     </del>	5	6	10	<b> </b>	6	7
20		野	県	10	<del></del>	6	7	5		6	4
21	+	阜四	県	5		9	10	8		9	10
22	+	知	県県	11	1	10	11	i i			14
23	+	_ <u>재</u> 重	県	4	1	4	5	4	1	4	5
	滋	_ <del>_</del> 賀		7			3	7	The state of the s		5
	京京	都	府	6		1 7	8	<u> </u>		7	8
	人大	阪	府	8		10	11	8		10	98-38-5 <b>11</b>
28	+	庫	-//	10		9	10	10		12	13
	余	<del></del> 良	県	5				5	1	4	5
		歌 山		-		4	<del> </del>			5	6
3	+-	取	- (1)	3				3	1	4	5
<u> </u>	2 島	根	県	<del> </del>	7 C	<del>                                     </del>	6			5	6
	3 岡	山	県			4		5	1		
_	4 広	島	県			9	10	7	1		
	5山		県		3 1				3 1	6	
	6 徳	島	県	(	3 1			6	1		4
	7 香	]1	県		5 0						
	8 愛	媛	県		3 1						7
3	9 高	知	県	. 4	4 1						3
4	0 福	岡	県	1;	3 (						
	1 佐	賀	県		5 1	3				1 3	4
	2 長	崎	県			5				5	
	3 熊		県			3				1 7	8
	4大		県			) 2			<b></b>	1 4	
	5 宮	崎	県			) 4	4	<u> </u>		1 4	
		児島				1 3		12		1 6	
4	7 沖		県							1 3	
		計		35	8 32	2 254	1 286	349	9 49	9 304	353

# 都道府県・二次医療圏別の 指定状況及び申請状況

### 都道府県・二次医療圏別の指定状況及び申請状況

★:都道府県がん診療連携拠点病院

都道府県		A 577 - 1/4-44 (1-57)	★: 都坦府県かん診療連携拠点病院	1
(医療圏数)	二次医療圏	今回の推薦施設	指定済みの地域がん診療拠点病院	指定年月日
北海道(21)	南渡島		市立函館病院	平成19年1月31日
	南檜山			
	北渡島檜山	VI /		
	札幌 	独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 市立札幌病院		
	後志			
	南空知			****
	中空知	砂川市立病院		
	北空知			
Į	西胆振		日鋼記念病院	平成19年1月31日
	東胆振	王子総合病院		<u>}</u>
	日高		MATTER THE REAL PROPERTY AND THE PROPERTY OF T	
	上川中部	JA北海道厚生連旭川厚生病院		
	上川北部 富良野			
	留萌			
	宗谷			
	北網	総合病院北見赤十字病院		
	遠紋	WOTH INDUCED IN 1 1 WHAT		
	十勝	JA北海道厚生連帯広厚生病院		
	釧路	市立釧路総合病院		
	根室			
青森県(6)	青森	★青森県立中央病院(地域拠点→県拠点)		
	津軽		弘前大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	八戸	八戸市立市民病院		
	上十三		三沢市立三沢病院	平成19年1月31日
	西北五			
	下北	下北医療センターむつ総合病院(新規)		
岩手県(9)	盛岡	岩手県立中央病院		
		★岩手医科大学附属病院(新規)		
	岩手中部	岩手県立北上病院(新規)		
	胆江	намения выполняющим в проделения в принценей принцени принценей принценей принценей принценей принценей принценей пр	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	100 pt. 100 pt
	両磐	岩手県立磐井病院(新規)		
	気仙			
	釜石	TANDAN TA	Promise and the state of the st	
	宮古	岩手県立宮古病院(新規)		
	久慈		A TOTAL DE LA COLONIA DE LA CO	
	二戸		↓ 岩手県立二戸病院	平成19年1月31日
 '城県(10→7)			THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	172.00 1777012
7,47,41.1	岩沼(仙台)	<u> </u>	★宮城県立がんセンター	平成18年8月24日
	仙台(仙台)	,	★国立大学法人東北大学病院	平成18年8月24日
		-	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	平成18年8月24日
		独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院(更新)		
		東北厚生年金病院(新規)		
	塩釜(仙台)			
	黒川(仙台)			
	大崎(大崎)	大崎市民病院(更新)		
	栗原(栗原)			
	登米(登米)			
	石巻(石巻)	石巻赤十字病院(更新)		
	気仙沼(気仙沼)			
	療圏、旧・黒川医療圏 〇宮城県では、患者 療機関の機能的役害 バー。大崎医療圏の	市周辺の2次医療圏を統合し、10ヶ所を7ヶ所にする 圏が統合し、人口146万人の医療圏となる)。 数や放射線治療の実施状況等を勘楽して拠点病院・ 1分担等を踏まえ、5拠点病院・(将来的には6拠点病 大崎市民病院は、栗原医療圏・登米医療圏もカバー 点として2ヶ所の拠点病院の指定を受けており、2ヶ戸	の推薦を行っており、人口が多く患者の流入の多い 院)を整備し、仙南医療圏などの拠点病院の未設置 、石巻医療圏の石巻赤十字病院は、気仙沼医療圏	仙台医療圏には、医 地域や県全体をカ もカバー。
秋田県(8)	大館·鹿角 北秋田			
	能代・山本	秋田県厚生農業協同組合連合会 山本組合総合病院(新規)		
	秋田周辺		★秋田大学医学部附属病院	平成19年1月31日
		秋田赤十字病院(新規)		·
	由利本荘・にかほ	<u> </u>	秋田県厚生農業協同組合連合会由利組合総合病院	平成19年1月31日
	大仙・仙北		秋田県厚生農業協同組合連合会仙北組合総合病院	平成19年1月31日
		1		TECT OF COLE
	横手		秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院	平成19年1月31日

山形県(4)	村山	★山形県立中央病院(地域拠点→県拠点)		
			山形市立病院済生館	平成18年8月24E
			山形大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	最上		山形県立新庄病院	平成19年1月31日
	置賜	A 3000 March 19-14-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-	山形県置賜広域病院組合立公立置賜総合病院	平成19年1月31日
	庄内		山形県立日本海病院	平成18年8月24E
福島県(7)	県北	財団法人大原綜合病院		
	**************************************		★福島県立医科大学附属病院	平成19年1月311
	県中	財団法人慈山会医学研究所付属坪井病院		
		財団法人脳疾患研究所附属総合南東北病院(新規)	)	
	1.		財団法人太田綜合病院附属太田西ノ内病院	平成19年1月31
	県南			
	相双			
	会津		財団法人竹田綜合病院	平成19年1月31
	± A.st.	会津中央病院(新規)		
	南会津	  独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院		
				1
	含めて3拠点病院を動	整備し、県南医療圏・相双医療圏をカバー、会津医療 一する方針であり、拠点病院間の機能的役割分担が     ★茨城県立中央病院	と大原総合病院を整備、県中医療圏には、既指定の 原圏には、既指定の竹田総合病院を含めて2拠点病 、「示されている。	院を指定し、南会道
茨城県(9)	水戸	★ 次級県立中央病院 ・茨城県地域がんセンター(地域拠点→県拠点) (株)日立製作所日立総合病院		
	日立	・茨城県地域がんセンター		
	常陸太田・ひたちなか			
	鹿行			
	土浦	茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院  土浦協同病院・茨城県地域がんセンター		
	つくば	筑波メディカルセンター病院 ・茨城県地域がんセンター	TO THE RESIDENCE OF THE PROPERTY OF THE PROPER	
		筑波大学附属病院(新規)		
	取手・竜ヶ崎		東京医科大学霞ヶ浦病院	平成19年1月31
	筑西·下賽			
	古河·坂東		友愛記念病院	平成19年1月31日
			茨城西南医療センター病院	平成19年1月31
	〇つくば医療圏には、 間の機能的役割分担	. 2ヶ所の地域拠点病院が推薦されているが、つくば !も示されている。	医療圏には隣接医療圏(筑西、坂東)から患者の流	入が多く、拠点病院
栃木県(5)	県東·央		★栃木県立がんセンター	平成14年12月9
				平成19年1月311
		·	自治医科大学附属病院	「鬼ロギュカコ」
	Albeits Madella de la		栃木県済生会宇都宮病院	
	県南		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日
	県北		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院	平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31
	県北 両毛		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院	平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31
群臣個(10)	県北 両毛 県西		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院	平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31
群馬県(10)	県北 両毛	前擇赤十字鑄院(新祖)	栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院	平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋	前橋赤十字病院(新規)	栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日
群馬県(10)	県北 両毛 県西	前橋赤十字病院(新規) 独立行政法人国立病院機構西群馬病院	栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院	平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31  平成19年1月31  平成18年8月24
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川 藤岡		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川 藤岡 宮岡		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川 藤岡 富岡 吾妻		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院 公立藤岡総合病院 公立富岡総合病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川 藤岡 富岡 吾妻 沼田		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院 公立藤岡総合病院 公立富岡総合病院 独立行政法人国立病院機構沼田病院 和立行政法人国立病院機構沼田病院 利根保健生活協同組合利根中央病院 伊勢崎市民病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
群馬県(10)	県北 両毛 県西 前橋 高崎・安中 渋川 藤岡 富岡 吾妻		栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 ★国立大学法人群馬大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高崎病院 公立藤岡総合病院 公立富岡総合病院 独立行政法人国立病院機構沼田病院 独立行政法人国立病院機構沼田病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日

玉県(9→10)	東部(東部)		春日部市立病院	平成19年1月31日
		濁協医科大学越谷病院(新規)		
	中央(さいたま)	さいたま赤十字病院		まきのた。 10 0 10 0 10 0 10 0 10 0 10 0 10 0 10
	// (さいたま) // (県央)	  ★埼玉県立がんセンター(地域拠点→県拠点)	さいたま市立病院	平成19年1月31
	"(宗英)			
	西部第一(川越比企)		埼玉医科大学総合医療センター	平成19年1月31
	"(南西部)	  独立行政法人国立病院機構埼玉病院(新規)	A LEGISTON TO LEGISTON	1,2017101
	西部第二(西部)	埼玉医科大学国際医療センター(新規)		
	比企(川越比企)		A STATE OF THE STA	
	秩父(秩父)			
	児玉(北部)	A ALVANDAR AND		
	大里(北部)		深谷赤十字病院	平成18年8月24
	利根(利根)		医療法人壮幸会行田総合病院	平成19年1月31
	〇東部保健医療圏I 整備、旧中央医療圏	は、人口が多いことや利根保健医療圏の一部をカ/ (新県央、さいたま、南部)には、県全体をカバーする	R圏を県央、さいたま、南部の3つの医療圏に分割する ベーすること等を踏まえ、既指定の春日部市立病院を 埼玉県立がんセンターを含め4拠点病院を整備、西 党を整備する方針(拠点病院未設置の秩父保健医療	含め2拠点病院を 部第一・西部第二
千葉県(9)	 千葉		★千葉県がんセンター	平成18年8月24
1 20000	~	千葉大学医学部附属病院(新規)	13333	
		独立行政法人国立病院機構千葉医療センター(新規)		
	<b>夷隅長生</b>			
	東葛南部		船橋市立医療センター	平成19年1月31
		東京歯科大学市川総合病院(新規)		-
		順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院(新規)		
	東葛北部	東京慈恵会医科大学附属柏病院(新規)		
	ALBORIO CONTRACTOR DESIGNATION OF THE PROPERTY	国保松戸市立病院 (新規)		
	印旛山武	成田赤十字病院		
	香取海匝	総合病院国保旭中央病院		
	安房	医療法人鉄蕉会亀田総合病院		
	安房 君津	国保直営総合病院君津中央病院		
	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 〇都市部における拠	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体 気相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 〇都市部における拠	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動る相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規)日本医科大学付属病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 終者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ	て推薦を行ってま
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 〇都市部における拠り、拠点病院における 区中央部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 も相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 終者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 〇都市部における拠り、拠点病院における 区中央部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 和談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 〇都市部における拠り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区東郡	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動を相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などる ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区東部 区南部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動を相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  ★財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区東部 区南部 区西南部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動を相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などる ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点  NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 り、拠点病院における 以中央部 区東北部 区東北部 区南部 区西南部 区西部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 和間談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など  ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  ▼財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区東部 区南部 区西南部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 和間談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など  ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  ▼財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点  NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を有する複数 り、拠点病院における ジャ央部 区東北部 区東北部 区南部 区西南部 区西部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 場合病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコートを表す。 本東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) では、新規) では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のいいは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則 専門性を有する複数 り、拠点病院における 以中央部 区東北部 区東北部 区南部 区西南部 区西部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体動 和間談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など  ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  ▼財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点  NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を有する複数 り、拠点病院における ジャ央部 区東北部 区東北部 区南部 区西南部 区西部 区西北部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協病院の機能的役割分担が示されており、がん体動を相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など・ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 対団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を有における の都地点病院における り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区南南部 区西南部 区西田部 区西北部 西多摩	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医 追点病院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品有院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 一大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院 東京医科大学八王子医療センター(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を有における の都地点病院における り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区南南部 区西南部 区西部 区西北部 西多摩 市多摩 北多摩西部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人 の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医 点病院の機能的役割分担が示されており、がん体身 も相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など  ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  ・ 対団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点  NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院 東京医科大学八王子医療センター(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を有における の都地点病院における り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区南南部 区西南部 区西部 区西北部 西多摩 市多摩 北多摩西部	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医 追点病院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品有院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 一大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院 東京医科大学八王子医療センター(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門本部には、原則専門本部に続けたおける り、拠点 ロウルが、 区中央部 区東東部 区西南部 区西西部 区西の西部 区西の西部 区西の本部 西の本部 本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医 追点病院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品有院の機能的役割分担が示されており、がん体身 品相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施などコ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点) 東京大学医学部附属病院(新規) 日本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 一大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター 東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院 東京医科大学八王子医療センター(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	て推薦を行ってお
東京都(13)	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を部における の都における り、拠点病院における 区中央部 区東北部 区東東部 区西西部 区西西部 区西北部 西南多摩 北多摩 北多摩 北部 島しょ ○東京 いる。	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医験 有相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など・ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 理路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  東京女子医科大学付属病院(新規) 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院東京医科大学八王子医療センター(新規) 日本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院杏林大学医学部付属病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	で推薦を行ってまを参照)。
	安房 君津 市原 〇千葉県では、原則専門性を部方はあり、 ・一様を有すおけるけるであり、 ・一様を前方は、原則専門性を部方はであり、 ・一様を部方はでは、原則専門性を部方は、 区本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医験 有相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など・ ★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 理路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規)  東京女子医科大学付属病院(新規) 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 青梅市立総合病院東京医科大学八王子医療センター(新規) 日本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院杏林大学医学部付属病院(新規)	口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療 療水準の向上を図る方針。 産者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書	で推薦を行ってまを参照)。
	安房 君津 市原 〇千葉集では、原則専門でするをを り、拠点には、原則専門性を部病病にはいるである。 「本語ののでは、ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 達者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 のでは、対策を表現してのがある。 実施や放射線治療の実施など都独自の選考基準を踏まる。 が、対象治療の実施など都独自の選考基準を踏まれる。 が、対象治療の実施など都独自の選考基準を踏まれる。 が、対象治療の実施などが、とした東京都としての 大神奈川県立がんセンター 横浜市立市民病院	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2
	安房 君津 市原	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 産者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ ・業県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2・ 平成19年1月3
	安房 君津 市原	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 産者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ ・業県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2 平成19年1月3 平成19年1月3
	安房 君津 市原	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 産者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ ・業県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3
	安房 君津 市原 タ 君原 では、原東	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療磨療水準の向上を図る方針。 療水準の向上を図る方針。 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にいる(推薦意見書 一様にいる(推薦意見書) 一様にいる(推薦を見書) 一様にいる(推薦を開きる) 一様にいる(本) 本神奈川県立がんセンター 横浜市立市民病院 公立大学法人横浜市立大学附属病院 聖マリアンナ医科大学病院 川崎市立井田病院 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3
	安房 君津 市原 タ 君 東	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療医療水準の向上を図る方針。 療水準の向上を図る方針。 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にある。 一様にある。 一様にある。 一様にある。 大神奈川県立がんセンター 横浜市立市民病院 公立大学法人横浜市立大学附属病院 聖マリアンナ医科大学病院 川崎市立井田病院 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 藤沢市民病院	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成18年8月2 平成18年8月2 平成18年8月2 平成18年8月2
	安君東市原	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療磨療水準の向上を図る方針。 療水準の向上を図る方針。 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にしてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様にいる(推薦意見書 一様にいる(推薦意見書) 一様にいる(推薦を見書) 一様にいる(推薦を開きる) 一様にいる(本) 本神奈川県立がんセンター 横浜市立市民病院 公立大学法人横浜市立大学附属病院 聖マリアンナ医科大学病院 川崎市立井田病院 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成18年8月2 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成18年8月2 平成18年8月2 平成18年8月2 平成18年8月2
	安君市 ( ) 東京 ( )	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療医療水準の向上を図る方針。 療水準の向上を図る方針。 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様のでは、1000円のでは	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成19年1月3 平成18年8月2 平成18年8月2 平成18年8月2 平成19年1月3
東京都(13)	安君東市原	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏 療水準の向上を図る方針。 産者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえ ・業県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で推薦を行ってま を参照)。 ままえて推薦を行っ かん対策が示さ 平成19年1月31 平成18年8月22 平成19年1月31 平成19年1月31 平成18年8月22 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31
	安君市 ( ) 東京 ( )	国保直営総合病院君津中央病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人の拠点病院を整備することにより、県全体のが人医協会病院の機能的役割分担が示されており、がん体身が相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施なども大東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)東京大学医学部附属病院(新規) 田本医科大学付属病院(新規) 聖路加国際病院(新規) 聖路加国際病院(新規) ・ 大財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点 NTT東日本関東病院 日本赤十字社医療センター東京女子医科大学病院(新規) 日本大学医学部附属板橋病院帝京大学医学部附属病院(新規) 日本大学医学部附属病院(新規) 古本大学医学部附属病院(新規) 古本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院 杏林大学医学部付属病院(新規)	□の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療医療水準の向上を図る方針。 療水準の向上を図る方針。 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書 一様のでは、1000円のでは	で推薦を行っておを参照)。 ままえて推薦を行っており、 で成19年1月31 平成18年8月24 平成19年1月31 平成19年1月31 平成18年8月24 平成18年8月24 平成19年1月31 平成19年1月31

新潟県(7)	<b>下越</b>	県立新発田病院(新規)		
	佐渡			
	新潟	The state of the s	★新潟県立がんセンター新潟病院	平成19年1月31日
			新潟市民病院	平成18年8月24日
			新潟大学医歯学総合病院	平成19年1月31日
	県央		新潟県厚生農業協同組合連合会長岡中央綜合病院	Wet10408040
	中越			平成18年8月24日
	魚沼		長岡赤十字病院	十成10年0月24日
	(県央)			
	上越		新潟県立中央病院	平成18年8月24日
		独立行政法人労働者健康福祉機構新潟労災病院(新規)		
	(魚沼) 〇新潟県では、新潟田	    医療圏の3拠点病院で佐渡圏域・県央圏域の一部		圏の一部、県央医
		上越医療圏の2拠点病院において、魚沼医療圏の する新潟労災病院は、全県的な対応を行う方針。	の一部をカバー方針。また、県拠点の県立がんセンタ− 、	-新潟病院とアスベ
富山県(4)	新川		黒部市民病院	平成19年1月31日
			独立行政法人労働者健康福祉機構富山労災病院	平成19年1月31日
	富山		★富山県立中央病院	平成18年8月24日
			富山市立富山市民病院	平成19年1月31日
			国立大学法人富山大学附属病院	平成19年1月31日
	高岡	-	厚生連高岡病院	平成19年1月31日
			高岡市民病院	平成19年1月31日
	砺波		市立砺波総合病院	平成19年1月31日
石川県(4)	能登北部 能登中部	NATIONAL PROPERTY OF THE PROPE		
	右川中英		★金沢大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			独立行政法人国立病院機構金沢医療センター	平成19年1月31日
			石川県立中央病院	平成19年1月31日
	Section 1		金沢医科大学病院	平成19年1月31日
	南加賀		国民健康保険小松市民病院	平成19年1月31日
福井県(4)	福井·坂井		★福井県立病院	平成19年1月31日
			福井大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	STATE OF THE STATE OF		福井赤十字病院	平成19年1月31日
			福井県済生会病院	平成19年1月31日
	奥越			
	嶺南		独立行政法人国立病院機構福井病院	平成19年1月31日
山梨県(4)	中北		★山梨県立中央病院	平成18年8月24日
			山梨大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	峡東		財団法人山梨厚生会山梨厚生病院	平成19年1月31日
	峡南			
	富士・東部		国民健康保険富士吉田市立病院	平成19年1月31日
長野県(10)	佐久		長野県厚生農業共同組合連合会佐久総合病院	平成18年8月24日
	上小			
	諏訪	and the second s	諏訪赤十字病院	平成18年8月24日
	上伊那			
	飯伊		飯田市立病院	平成19年1月31日
	木曽			T -0.10
	松本	此点 計団医療头 1 + 6 A Linux 2010/2010	★国立大学法人信州大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	-1-1	特定·特別医療法人慈泉会 相澤病院(新規)		
	大北			W-640-74-804-8
	長野		長野赤十字病院	平成19年1月31日
	J		長野市民病院	平成19年1月31日
社會團/5	北信	社会景級会院権といわ	<u> </u>	
岐阜県(5)	岐阜	岐阜東紀合医療センター	THE TAX STREET THE PROPERTY OF	
		岐阜市民病院	上图为小尚注1社总小台区尚初以现点的	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	★国立大学法人岐阜大学医学部附属病院	
	西濃	大垣市民病院		
	中濃	医療法人厚生会木沢記念病院	NAME OF THE PROPERTY OF THE PR	
	東濃	岐阜県立多治見病院	no mandra de la composición della composición della composición della composición della composición della composición de	
	飛騨	綜合病院高山赤十字病院	<u> </u>	J

争岡県(8)	賀茂			1
	熱海伊東	The second secon		
	駿東田方		★静岡県立静岡がんセンター	平成18年8月24日
			順天堂大学医学部附属静岡病院	平成19年1月31日
			沼津市立病院	平成19年1月31日
	富士	the english on A data		
	静岡	静岡県立総合病院	  静岡市立静岡病院	平成19年1月31日
	志太榛原		藤枝市立総合病院	平成19年1月31日
	中東遠			
	西部	(社)聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院		
		(社)聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院		
			県西部浜松医療センター	平成19年1月31 E
			浜松医科大学医学部附属病院	平成19年1月31日
を知県(11)	名古屋		★愛知県がんセンター中央病院	平成19年1月31日
		独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	ALL AND STREET AND ASSESSMENT OF THE PROPERTY	
		The second secon	名古屋大学医学部附属病院	平成19年1月31日
		THE RESIDENCE OF THE PROPERTY	社会保険中京病院	平成19年1月31日
		名古屋市立大学病院(新規)		
		名古屋第一赤十字病院(新規)	A REPUBLICATION OF THE PROPERTY OF THE PROPERT	
	操題重分第三	名古屋第二赤十字病院(新規)		
	尾張中部			-
	知多半島			
	海部	愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院	I DE NO DE COMP	
	尾張東部		公立陶生病院	平成19年1月318
	尾張西部		一宮市立市民病院	平成19年1月31
	尾張北部	小牧市民病院	<b>要加度原生商业协会组入法人人典国原生产的</b>	
	西三河北部		愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院	平成19年1月31
	西三河南部	愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院		
	療圈、尾張中部医療	   豊橋市民病院   屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病    圏もカバー)。   点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体		
	東三河南部 〇愛知県では、名古 療圏、尾張中部医療 〇名古屋医療圏の拠	 		
三重県(4)	東三河南部 〇愛知県では、名古 療圏、尾張中部医療 〇名古屋医療圏の拠	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病に 圏もカバー)。 『点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体		
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療 ○名古屋医療圏の物院を中心としたがんが	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病 圏もカバー)。 退病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。		
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療 ○名古屋医療圏の物院を中心としたがんが 北勢	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間圏もパー)。 圏もガバー)。 追病病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター		田県としての拠点病
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療 ○名古屋医療圏の物院を中心としたがんが 北勢	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間圏もパー)。 圏もガバー)。 追病病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知	田県としての拠点病
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の物院を中心としたがんが 北勢  中勢伊賀	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病 圏もガバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	田県としての拠点病
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の拠院を中心としたがんが北勢 中勢伊賀 南勢志摩	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病 圏もガバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	田県としての拠点病
三重県(4)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の機能を中心としたがんが北勢 中勢伊賀 南勢志摩	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間あれバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の拠院を中心としたがんが北勢 中勢伊賀 南勢志摩	屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病 圏もガバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の拠院を中心としたがんが北勢 中勢伊賀 南勢志摩 東紀州 大津 湖南	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間あれバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀医科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点・県拠点)	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部医療圏の拠院を中心としたがんが北勢 中勢伊賀 南勢志摩 東紀州 大津 湖南 甲賀	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病 圏もガバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体 対策が示されている(推薦意見書を参照)。 三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏、尾張中部圏の拠院を中心としたがんが北勢中勢が関 南勢・東紀州 大津 南賀東近江	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間あれバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀医科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点・県拠点)	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏の場所を中がとしたがんが 北勢 中勢伊賀 南勢・志 東大津 南賀 東近江 湖東	区医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病圏もガバー)。 息点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 出田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀医科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏の規環で中部圏の規環を中部圏の地域では、名古療圏の地域では、名古療圏の地域では、名古療圏の地域を中心としたがんが、北勢・中勢・関東・東・大・湖・東・大・湖・東・大・湖・東・ガー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間あれバー)。 型点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀医科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点・県拠点)	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部 〇愛知県では、名店療際の場合を中心としたがんが 北勢中勢を震撃を動き、東紀州 大津 湖南東近江 湖湖西	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏の拠になる古療圏の関係では、名古療圏の機関では、名古療圏の関係を中心としたがんが、北勢中勢・大勢・中勢・大湖・中の大津・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	区医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病圏もガバー)。 息点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 出田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀医科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 *** 本国立大学法人三重大学医学部附属病院	田県としての拠点病
	東三河南部  ○愛知県では、名古療物  ○愛知県張中郷圏の物院で中郷圏の内臓・水勢  中勢では、名古療物  ・水勢・中勢・変が、水勢・中勢・変が、水勢・中勢・変が、水勢・東大・湖甲・近江東・湖湖・水が、湖岸・水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ************************************	可県としての拠点病
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名古療圏の拠になる古療圏の関係では、名古療圏の機関では、名古療圏の関係を中心としたがんが、北勢中勢・大勢・中勢・大湖・中の大津・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ************************************	和県としての拠点病 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部   ○愛知県張忠   ・	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ************************************	和県としての拠点病 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ************************************	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部   ○愛知県張忠   ・	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成18年8月24 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成18年8月24 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成18年8月24 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31 平成19年1月31
滋賀県(7)	東三河南部  ○愛知県では、名店療物  ○愛知県張田原帝が  「東三河南部圏の別  「東三河南部圏の別  「東西の関  「東西の	歴医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病間をあバー)。 別もが、一)。 に病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体対策が示されている(推薦意見書を参照)。  三重県立総合医療センター 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター  山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院 大津赤十字病院 ★滋賀原科大学医学部附属病院(新規) ★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点) 公立甲賀病院(新規)  市立長浜病院	制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知 ★国立大学法人三重大学医学部附属病院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

大阪府(B)	豊能	市立豊中病院	ł	
	三島	高槻赤十字病院	and the same of th	
	北河内	社団法人全国社会保険協会連合会星ヶ丘厚生年金病院	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	中河内	東大阪市立総合病院		
	南河内	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	THE COLUMN TWO IS A STREET OF THE PROPERTY OF	
	堺市	独立行政法人労働者健康福祉機構大阪労災病院		
	泉州	市立岸和田市民病院		
	大阪市	大阪市立総合医療センター		
	A MATTER STATE OF THE STATE OF	八條ハリエルの日に別にフノ	  ★地方独立行政法人大阪府立病院機構  大阪府立成人病センター	平成19年1月31E
		大阪赤十字病院	40.000	
		地方独立行政法人大阪府立病院機構		**************************************
		大阪府立急性期・総合医療センター		
兵庫県(10)	神戸		国立大学法人神戸大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			神戸市立医療センター中央市民病院	平成19年1月31E
	阪神南		独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院	平成19年1月31E
		兵庫医科大学病院(新規)		
	阪神北		公立学校共済組合近畿中央病院	平成19年1月31E
	東播磨		★兵庫県立がんセンター	平成19年1月31E
	北播磨	西脇市立西脇病院(新規)		
	中播磨		<b>姫路赤十字病院</b>	平成19年1月31E
			独立行政法人国立病院機構姫路医療センター	平成19年1月31E
	西播磨		赤穂市民病院	平成19年1月31E
	但馬		公立豐岡病院組合立豊岡病院	平成19年1月31E
	丹波	兵庫県立柏原病院(新規)		
	淡路		兵庫県立淡路病院	平成19年1月31E
	〇兵庫県では、2次医 〇新規指定を求めて 的役割分担が示され	  医療圏10ヶ所に対して、既指定は10拠点病院でありいる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、『でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院   た兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見	1、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 仮神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、1 よ圏域初である。	拠点病院間の機能
奈良県(5)	〇兵庫県では、2次日 〇新規指定を求めて の役割分担が示され 〇拠点病院を中心し 奈良	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、¶ ている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	
奈良県(5)	〇兵庫県では、2次日 〇新規指定を求めて1 的役割分担が示され 〇拠点病院を中心した 奈良 東和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、私でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院 と兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規)	1、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 仮神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、1 よ圏域初である。	
奈良県(5)	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めて 的役割分担が示され ○拠点病院を中心した 奈良 東和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版 ている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院 に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意り 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	
奈良県(5)	〇兵庫県では、2次日 〇新規指定を求めて の役割分担が示され 〇拠点病院を中心した 奈良 東和 南和 西和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版 ている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院 に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意り 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 近畿大学医学部奈良病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	
奈良県(5)	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めて 的役割分担が示され ○拠点病院を中心した 奈良 東和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版 ている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院 に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意り 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	
奈良県(5)	〇兵庫県では、2次段 の新規指定を求めて 的役割分担が示され の拠点病院を中心して 奈良 東和 南和 西和 中和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版 ている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院 に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意り 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 近畿大学医学部奈良病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	
	〇兵庫県では、2次段 の新規指定を求めて 的役割分担が示され の拠点病院を中心して 奈良 東和 南和 西和 中和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に 上兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) 近畿大学医学部奈良病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点)	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 反神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 連書を参照)。 国保中央病院	
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてい の後割分担が示され ○拠点病院を中心した 奈良 東和 一 南和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 見書を参照)。	平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めされ ○拠点病院を中心した 奈良 東和: 南和 西和 中和	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 近畿大学医学部奈良病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 豊富を参照)。 国保中央病院 ■ 本和歌山県立医科大学附属病院	平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてい の後割分担が示され ○拠点病院を中心した 奈良 東和 一 南和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 反神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 連書を参照)。 国保中央病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてい の後割分担が示され ○拠点病院を中心して 奈良 東和で 南和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那質	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 豊富を参照)。 国保中央病院 ■ 本和歌山県立医科大学附属病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次区 ○新規指定を求めされ ○拠点病院を中心した 奈良 東和 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 豊富を参照)。 国保中央病院 ■ 本和歌山県立医科大学附属病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてい の後割分担が示され ○拠点病院を中心した 奈良 東和 一部和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那質 橋本 有田	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	3、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 豊富を参照)。 国保中央病院 ■ 本和歌山県立医科大学附属病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてれ ○新規指定を求めてれ ○拠点病院を中心した 奈良 東和 一部 市和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那賞 橋本 有田 御坊	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 反神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 書を参照)。 国保中央病院 ★和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指定を求めてれ ○新規指定を求めてれ ○拠点病院を中心した 奈良 東和 一部 市和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那賞 橋本 有田 御坊	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 反神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、 は圏域初である。 書を参照)。 国保中央病院 ★和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次日 ○新規指分担を水水のれ ○拠点病院を中心した 奈良 東和 ※ 第本 市和 西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那質 橋本 有田 御坊 田辺	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
和歌山県(7)	○兵庫県では、2次で の新規指定を求示され の後期分担が示され の拠点病院を中心して 奈良 東和 南和 中和 ○東和医療圏に2拠が 和歌山 那質 橋本 有田 御坊 田辺 新宮	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 鳥取県立中央病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
和歌山県(7)	○兵庫県では、2次で の新規指定を求示され。 のが規制分担が示され。 の拠点病院を中心して 奈良 東和 南和 中和 ○東和医療圏に2拠が 和歌山 那質 橋本 有田 御坊 田辺 新宮 東部	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大護大学医学部奈良病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 急病院を整備し、南和医療圏もカバー。 日本赤十字社和歌山医療センター 公立那賀病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
和歌山県(7)	○兵庫県では、2次で の新規指定を求示され の後期分担が示され の拠点病院を中心して 奈良 東和 南西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那賀 橋本 有田 御坊 田辺 新宮 東部	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。 日本赤十字社和歌山医療センター 公立那賀病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 鳥取県立中央病院	<ul> <li>拠点病院間の機能</li> <li>平成19年1月31日</li> <li>平成19年1月31日</li> <li>平成19年1月31日</li> <li>平成18年8月24日</li> <li>平成18年8月24日</li> <li>平成19年1月31日</li> <li>平成19年1月31日</li> </ul>
和歌山県(7)	○兵庫県では、2次で の新規指定を求示され。 のが規制分担が示され。 の拠点病院を中心して 奈良 東和 南和 中和 ○東和医療圏に2拠が 和歌山 那質 橋本 有田 御坊 田辺 新宮 東部	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大震良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。 日本赤十字社和歌山医療センター 公立那賀病院(新規) 鳥取県立厚生病院 ★国立大学法人鳥取大学医学部附属病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 鳥取県立中央病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
和歌山県(7)	○兵庫県では、2次で の新規指定を求示され の後期分担が示され の拠点病院を中心して 奈良 東和 南西和 中和 ○東和医療圏に2拠 和歌山 那賀 橋本 有田 御坊 田辺 新宮 東部	いる兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、版でいる。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院に に兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見 県立奈良病院(新規) 天理よろづ相談所病院(新規) 大理よろづ相談所病院(新規) ★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点) 点病院を整備し、南和医療圏もカバー。 日本赤十字社和歌山医療センター 公立那賀病院(新規)	、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 板神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、計 は圏域初である。 書を参照)。 本和歌山県立医科大学附属病院 橋本市民病院 社会保険紀南病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 鳥取県立中央病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成18年8月24日

島根県(7)	275S 4c+			
	隠岐 松江	松江市立病院		
	(A).T	and the state of t	and the second s	
		松江赤十字病院		
	雲南			
	(雲南)	★国立大学法人島根大学医学部附属病院(地域拠点→県拠点)		
	出雲			
		島根県立中央病院		THE PROPERTY STREET, S
	大田			
	浜田	独立行政法人国立病院機構浜田医療センター		
	益田	益田赤十字病院		
岡山県(5)	県南東部	岡山済生会総合病院		
		総合病院岡山赤十字病院		
		独立行政法人国立病院機構岡山医療センター(新規)		
			★国立大学法人岡山大学病院	平成18年8月24日
	真庭			
	県南西部	財団法人倉敷中央病院		
		川崎医科大学附属病院(新規)		
	高梁·新見			
	津山・英田	(財)津山慈風会津山中央病院		
	〇新規に県拠点病院 分担も示されている。	を原との方所に対して、既指定は1拠点病院であり、その指定を求めている岡山医療センターは真庭医療問また、川崎医科大学附属病院は、高梁・新見医療医 表病院を中心とするがん対策が示されている(推薦意	今回、新規2拠点病院、更新4拠点病院の指定を求め 圏をカバーしており、県南東部医療圏の拠点病院間に 1をカバーしている。 意見書を参照)。	ている。 おける機能的役割
広島県(7)	広島		★広島大学病院	平成18年8月24日
		The state of the s	県立広島病院	平成18年8月24日
		Philadelphia (Ma	広島市立広島市民病院	平成18年8月24日
			広島赤十字・原爆病院	平成18年8月24日
	広島西		広島県厚生農業協同組合連合会廣島総合病院	平成18年8月24日
	呉		独立行政法人国立病院機構呉医療センター	平成18年8月24日
	広島中央		独立行政法人国立病院機構東広島医療センター	平成18年8月24E
	尾三		広島県厚生農業協同組合連合会尾道総合病院	平成18年8月24日
	福山・府中	and the state of t	福山市民病院	平成18年8月24日
	備北		市立三次中央病院	平成18年8月24日
山口県(8)	岩国	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター		
	柳井	山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院		
	周南	綜合病院社会保険徳山中央病院		
	山口・防府	山口県立総合医療センター		**************************************
		綜合病院山口赤十字病院(新規)		
	萩	WELL WHOLEHOUSE	The state of the s	
	宇部・小野田	THE THE SAME IS A SAME AS A SAME A SA	★山口大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	下関		下関市立中央病院	平成18年8月24日
	長門		1 医用立个人的成	<b>一次10年8万24</b> L
			★徳島県立中央病院	T-410/F0 F045
(本自)目(c)				
徳島県(6)	東部I			
徳島県(6)	NE SUPPLY OF		徳島大学病院	
徳島県(6)	東部Ⅱ		<b>德島大学病院</b>	平成19年1月31E
徳島県(6)	東部 🛚 南部 I			平成19年1月31E
徳島県(6)	東部 I 南部 I 南部 I		<b>德島大学病院</b>	平成19年1月31日
徳島県(6)	東部 I 南部 I 南部 I 西部 I		<b>德島大学病院</b>	平成19年1月31E
徳島県(6)	東部 I 南部 I 南部 I	德島県立三好病院(新規)	<b>德島大学病院</b>	平成19年1月31E
<b>徳島県(6)</b> 香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I	徳島県立三好病院(新規) 関を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶ河	徳島大学病院 徳島赤十字病院	平成19年1月31E
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I	<del></del>	徳島大学病院 徳島赤十字病院	平成19年1月31E
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療B	<del></del>	徳島大学病院 徳島赤十字病院	平成19年1月31E
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療B 大川	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi	徳島大学病院 徳島赤十字病院	平成19年1月31日
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療B 大川	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi	徳島大学病院 徳島赤十字病院	平成19年1月31日
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療B 大川	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi	徳島大学病院 徳島赤十字病院 	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療B 大川 小豆 高松	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	東部 II 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 〇6ヶ所の2次医療II 大川 小豆 高松	图を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西	图を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規)	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西	图を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 療圏をカバー。	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 療圏をカバー。 済生会今治病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成18年8月24日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西部 I 西	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 療圏をカバー。 済生会今治病院 ★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	<ul> <li>徳島大学病院</li> <li>徳島赤十字病院</li> <li>徳島赤十字病院</li> <li>所以上の拠点病院を整備。</li> <li>高松赤十字病院</li> <li>独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院</li> <li>療圏をカバー。</li> <li>済生会今治病院</li> <li>★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 愛媛大学医学部附属病院</li> </ul>	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 療圏をカバー。 済生会今治病院 ★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	<ul> <li>徳島大学病院</li> <li>徳島赤十字病院</li> <li>徳島赤十字病院</li> <li>所以上の拠点病院を整備。</li> <li>高松赤十字病院</li> <li>独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院</li> <li>療圏をカバー。</li> <li>済生会今治病院</li> <li>★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 愛媛大学医学部附属病院</li> </ul>	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 建立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 をあが一。 済生会今治病院 ★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 愛媛大学医学部附属病院 愛媛県立中央病院	平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
香川県(5)	東部 I 南部 I 南部 I 南部 I 百部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 四部 I 中語 京	圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶi 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院(新規) 三豊総合病院 点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療	徳島大学病院 徳島赤十字病院 所以上の拠点病院を整備。 所以上の拠点病院を整備。 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 建立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院 をあが一。 済生会今治病院 ★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 愛媛大学医学部附属病院 愛媛県立中央病院	平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日

高知県(4)	安芸			
	中央	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター		
		高知赤十字病院(新規)		
			★国立大学法人高知大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	高幡		The state of the s	
	幡多	The state of the s		
	〇2次医療圏4ヶ所を	・2つのがん診療圏域に統合して、拠点病院を整備す		
福岡県(13)	福岡・糸島	★独立行政法人国立病院機構九州がんセンター(地域拠点→県拠点)		T
1回(m) 2(く) 0 /		★九州大学病院(新規)		
		独立行政法人国立病院機構九州医療センター(新規)		
	AN ESTABLISHED	福岡県済生会福岡総合病院(新規)		
	Path Color	福岡大学病院(新規)	A STATE OF THE STA	
	粕屋	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター		
	宗像	<b>公立「以及八邑立府が成得国尚未足派 こ</b> ング		
	<b>筑紫</b>			
	甘木・朝倉			
	久留米	久留米大学病院		
	入田木	マリア病院(新規)		
	八女·筑後	公立八女総合病院	The state of the s	
	有明	大牟田市立総合病院		
	飯塚	飯塚病院		
	直方・鞍手	<b>以</b>		,
	田川	社会保険田川病院		
	北九州	北九州市立医療センター		
	4L/L/11	九州厚生年金病院(新規)		
		産業医科大学病院(新規)	The state of the s	
	京築	住来区科人于例阮(初风)		,,,,
		」 所の2次医療圏を4つのブロックに統合し、人口規模	を勘案」で、それぞれのブロックごとに拠点症院を	整備していく方針。
	〇県拠点として2ヶ所 れている(推薦意見1	の病院を推薦しており、2病院を指定することによる	相乗的な効果や、拠点病院を中心とした福岡県とし	てのがん対策が示
佐賀県(5)	中部		★佐賀県立病院好生館	平成19年1月31日
(# 3C ) ( ( )	T HP		佐賀大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	東部			
	北部		<b>唐津赤十字病院</b>	平成19年1月311
	西部			
	南部		独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター	平成19年1月31
長崎県(9)	長崎	長崎市立市民病院		
			★長崎大学医学部·歯学部附属病院	平成19年1月31日
		日本赤十字社長崎原爆病院		
	五島			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	上五島		· ·	
	佐世保	佐世保市立総合病院	The second secon	MI
	県北			
	県央	(独)国立病院機構長崎医療センター		***************************************
	対馬			
	県南	The second secon	長崎県立島原病院	平成19年1月31日
	VIV ITS	<u> </u>	P2 - 1-11	1

<b>松十</b> 厚// · · ·	44.1	* *	1	
熊本県(11)	熊本	能本市立熊本市民病院		
		熊本赤十字病院(新規)		
		独立行政法人国立病院機構熊本医療センター(新規)		
		社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院(新規)		
			★国立大学法人熊本大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	宇城			
	鹿本			
	菊池	1		
	阿蘇	1		
	上益城			
	有明	荒尾市民病院(新規)		
	八代		独立行政法人労働者健康福祉機構熊本労災病院	平成19年1月31日
	芦北			
	球磨		健康保険人吉総合病院	平成19年1月31日
	天草			
	〇熊本県では、熊本	医療圏周辺の鹿本、菊地、阿蘇、上益城、宇城の50	医療圏も含めて、熊本医療圏の拠点病院でカバー。	
分県(10→6)	東国東(東部)			
2220(10 -0)	別杵速見(東部)	独立行政法人国立病院機構別府医療センター(新規)		
	中津下毛(北部)	元三日		
	宇佐高田(北部)			***************************************
		   七公去十字侯院		
	大分(中部)	大分赤十字病院 大分県立病院		
	CD::# / -!- +#\	★国立大学法人大分大学医学部附属病院(新規)	7 10 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	臼津(中部)			
	佐伯(南部)			
	大野(豊肥)			
	竹田直入(豊肥)	LOBALA		
	日田玖珠(西部)	大分県済生会日田病院(新規)	<u> </u>	L
	〇大分県では、2次 〇中部医療圏に3拠	医療圏10ヶ所を6ヶ所に再編する予定であり、新しい 点病院(県拠点を含む)を整備し、南部医療圏、豊肥	医療圏を踏まえて拠点病院を整備していく方針。 医療圏をカバー。	
三崎県(7→4)	   宮崎東諸県   (宮崎県央がん医療圏)	宮崎県立宮崎病院		
		★ 宣 桥 十 英 医 学 部 財 国 幸 時 ( 報 相 )		
		★宮崎大学医学部附属病院(新規) 	MUTATION BANKS COLOR COL	of distribution of the second
	西都児湯 (宮崎県央がん医療圏)			
	都城北諸県	(V) \ = 1		
	(宮崎県西がん医療圏)	(独)国立病院機構都城病院		
	西諸(今林原本がノ原命原)			
	(宮崎県西がん医療圏)			
	宮崎県北部	宮崎県立延岡病院		
	(宮崎県北がん医療圏)			
	日向入郷	,		
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏)	,		
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南串間	宮崎県立日南病院		
	日向入郷 (宮崎県北がん医療園) 日南串間 (宮崎県南がん医療園)		定であり、新しい医療圏を踏まえて拠点病院を整備し	でいく方針。
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南事間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん			
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北がん医療園) 日南串間 (宮崎県南がん医療園)		★国立大学法人鹿児島大学病院	平成18年8月24日
鹿児島県(12)	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島			平成18年8月24日
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県市が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿		★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩		★国立大学法人鹿児島大学病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩 日置	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩 日置 川薩		★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩 日置 川薩 出水	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
競児島県(12)	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩 日置 川薩 出水 伊佐	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 (に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 (できる) (でさる) (できる) (でさる) (でさる) (できる) (でさる)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
<b>鹿児島県(12)</b>	日向入郷 (宮崎県北が心医療圏) 日南申間 (宮崎県南が心医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南薩 日置 川薩 出水 伊佐 姶良	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
應児島県(12)	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南南薩 日置 川藤 出水 伊佐 姶良	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
鹿児島県(12)	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南南薩 日置 川麻 出水 伊佐 姶良	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 (に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 (できる) (でさる) (できる) (でさる) (でさる) (できる) (でさる)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日
鹿児島県(12)	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南南薩 日置 川田水 伊佐 姶良	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南田 田川 田山 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規) 県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日
鹿児島県(12) 沖縄県(5)	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南田 田川 田山 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規)	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院 鹿児島県立薩南病院 産児島県立大島病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南田置 川出水 伊佐 姶良 曽所属 熊毛 奄美 北部 中部	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規) 県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規) 社団法人北部地区医師会病院	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南田 田川 田山 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田 田田	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規) 県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規) 社団法人北部地区医師会病院 那覇市立病院	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院 鹿児島県立薩南病院 産児島県立大島病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日
	日向 (宮崎県北がん医療圏) 日南 (宮崎県市がん医療圏) (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 市田 西 田 西 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 ・・・・・・・・・・	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規) 県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規) 社団法人北部地区医師会病院	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院 鹿児島県立薩南病院 産児島県立大島病院	平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日
鹿児島県(12) 沖縄県(5)	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏) 日南申間 (宮崎県南がん医療圏) 〇宮崎県では、がん 鹿児島 指宿 南田置 川出水 伊佐 姶良 曽所属 熊毛 奄美 北部 中部	に関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予算 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規) 独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規) 県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規) 社団法人北部地区医師会病院 那覇市立病院	★国立大学法人鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 鹿児島県立薩南病院 鹿児島県立薩南病院 産児島県立大島病院	でいく方針。 平成18年8月24日 平成18年8月24日 平成19年1月31日 平成19年1月31日 平成19年1月31日